

2021年度 第3四半期 決算説明会

2021年11月11日
サントリー食品インターナショナル株式会社

©2021 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

1

サントリー食品インターナショナル社、三野です。

本日はお忙しい中、お時間をいただき誠にありがとうございます。

まず初めに、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様と、関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

並びに、感染拡大防止に向け、ご努力いただいている皆様、感染された方々への診断や、治療にあたられている医療関係などの皆様に、心から敬意を表します。

本日は、第3四半期決算をご報告し、その後、年間業績予想についてご説明いたします。

2ページをご覧ください。

	2020年 1-9月実績	2021年 1-9月実績	対前年			
			増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	8,862 億円	9,418 億円	+556	+352	+6.3%	+3.9%
営業利益	773 億円	1,003 億円	+230	+204	+29.8%	+25.5%
既存事業ベース* 営業利益	776 億円	1,008 億円	+232	+205	+29.8%	+25.6%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	473 億円	594 億円	+121	+107	+25.7%	+21.9%

* 「その他の収益」「その他の費用」のうち非経常的な要因により発生した要素を除いた値

©2021 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

2021年度 第3四半期累計の業績結果をご報告いたします。

売上収益は9,418億円、為替中立で3.9%増、レポーティングベースでは6.3%増。

既存事業ベース営業利益は、為替中立で25.6%増の1,008億円、レポーティングベースでは29.8%増。

非経常的な要因も含めて計算した営業利益は、為替中立で25.5%増の1,003億円、レポーティングベースでは29.8%増。

親会社の所有者に帰属する当期利益は594億円、為替中立で21.9%増、レポーティングベースでは25.7%増。

Agile Transformationを掲げ、変革を迅速に行うと共に、成長に舵を切った施策を重ねてまいりました。第3四半期における外部環境の向かい風はあったものの、引き続き想定を上回る実績を出すことが出来ております。

3ページをご覧ください。

売上収益		1-3月 前比	4-6月 前比	7-9月 前比
*海外は為替中立				
	日本	△9%	8%	△3%
	APAC	6%	18%	△2%
	欧州	△11%	43%	2%
	米州	9%	30%	14%
	売上収益計	△4%	18%	△1%

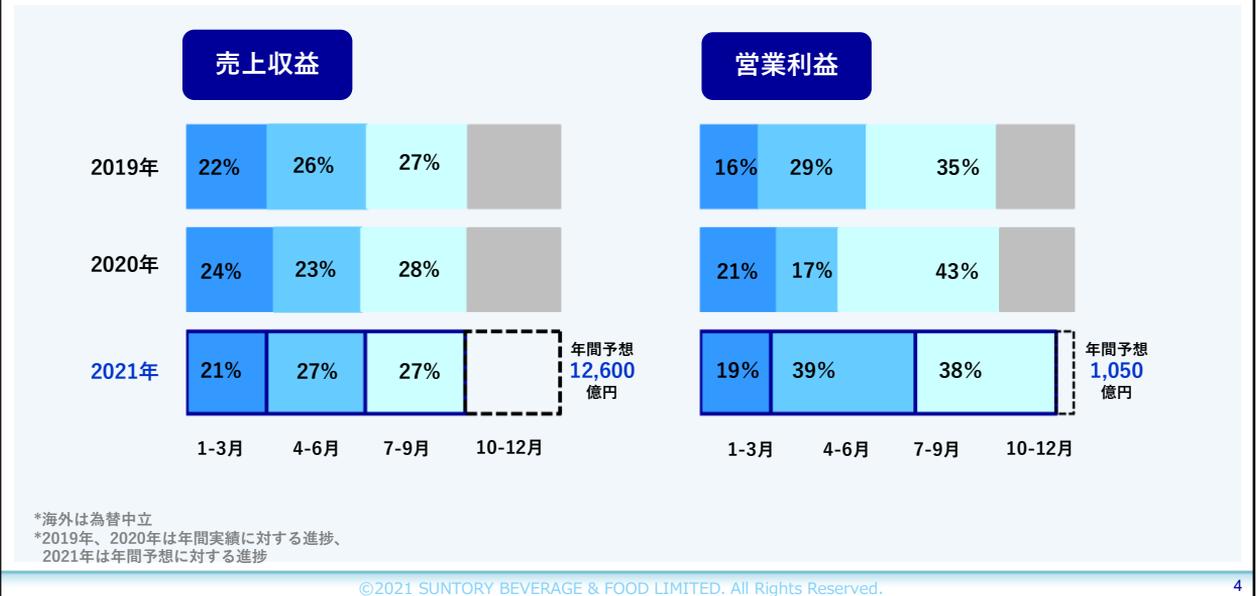
	(参考) 売上収益計 '21年 対 '19年	△6%	△4%	△6%

当社事業の状況について、ご説明いたします。海外は為替中立ベースです。

第3四半期は、日本、フランスを中心とした欧州北部での天候不順、ベトナムを始めとしたアジアパシフィック全域、そして日本における感染者数拡大に伴う制限強化の影響を大きく受けましたが、コアブランドへの活動を集中した結果、全社計・売上収益は、ほぼ前年並みで着地いたしました。

欧州は、英国・スペインが力強い回復基調を維持。アジアパシフィックは、健康食品事業が好調。米州は、家庭用・業務用ともに引き続き、好調を維持しております。

4ページをご覧ください。



売上収益並びに営業利益の年間進捗率ですが、第3四半期は前述の通り、天候不順、制限強化の影響を強く受けました。加えて、原材料価格高騰の影響が顕在化しております。

そのような状況下、全社を挙げたコアブランドへの集中が奏功し、製品ミックスも改善。サプライチェーンにおけるコスト改善、管理費の見直しを徹底いたしました。

第3四半期累計では、特に営業利益は、当初計画に対して高い進捗率を達成しております。

5ページをご覧ください。

	売上収益	対前年				セグメント利益	対前年			
		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立		増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
日本	4,746 億円	△70		△1.5%		361 億円	+65		+21.9%	
APAC	2,150	+221	+143	+11.4%	+7.1%	308	+54	+47	+21.1%	+17.8%
既存事業ベース							+54	+47	+21.1%	+17.8%
欧州	1,779	+289	+168	+19.4%	+10.5%	322	+79	+59	+32.6%	+22.3%
既存事業ベース							+79	+58	+32.4%	+22.2%
米州	742	+117	+111	+18.7%	+17.6%	93	+34	+33	+56.1%	+54.6%
調整額						△82	△1	+0		
連結	9,418	+556	+352	+6.3%	+3.9%	1,003	+230	+204	+29.8%	+25.5%
既存事業ベース						1,008	+232	+205	+29.8%	+25.6%

セグメント別の業績です。為替中立でご説明いたします。

- 売上収益は、日本は前年並み、海外は各セグメントにおいて大幅な増収を継続。
- セグメント利益は、売上増、コストマネジメント徹底の効果もあり、全セグメントにおいて二桁以上の大幅な増益を維持しております。

6ページをご覧ください。

売上収益

増減率

為替中立

セグメント
利益

増減率

為替中立

4,746 億円

△1.5%

-

361 億円

+21.9%

-

- 販売数量（実箱ベース）は、飲料市場 前年比 99%（推定）、当社 101% 市場は、緊急事態宣言延長、8月からの天候不順の影響を受け、前年を下回る中、当社は、コアブランドや新商品が牽引し、引き続きシェアを拡大
- 売上収益は、「クラフトボス」リニューアル、「伊右衛門 京都ブレンド」や「THE STRONG 天然水スパークリング」等の新商品が貢献。小容量（500ml PET）サイズへの注力により、商品構成が改善。
- 営業利益は、商品構成改善や自販機事業構造改革による事業効率化、コスト削減継続が寄与、大幅増益。



参考：販売数量（シロップ換算）：飲料市場 前年比 100%、当社 101%

©2021 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

6

日本です。

売上収益は4,746億円、営業利益は361億円。

- 緊急事態宣言の延長、8月中旬からの天候不順の影響を受け、清涼飲料市場は1-9月累計で、前年比99%と推定されます。
- 当社は、コアブランド活動強化並びに、新商品を積極的に投入。販売数量は、前年比101%と市場を上回り、シェアを拡大いたしました。
- 売上収益は、リニューアルを実施した「クラフトボス」、「伊右衛門 京都ブレンド」や無糖炭酸水「THE STRONG 天然水スパークリング」が好調に推移。また、小容量（500ml PET）サイズへの注力が、商品構成の改善に貢献。
- 営業利益は、商品構成の改善と共に、自販機事業の構造改革による事業効率化等のコスト削減が寄与。第3四半期累計で、21.9%増。
- 足元では、緊急事態宣言の解除により、人の流れが徐々に回復する中、コアブランドへの投資を更に強化しております。

7ページをご覧ください。

売上収益	増減率	為替中立	セグメント利益	増減率	為替中立
2,150 億円	+11.4%	+7.1%	308 億円	+21.1%	+17.8%

売上収益	増減率	為替中立
-------------	------------	-------------

飲料事業 (ベトナム)	617 億円	+4.8%	+2.6%
飲料事業 (タイ)	495 億円	+2.7%	+1.5%
健康食品 (*1)	264 億円	+20.6%	+19.2%
フルコア サントリー	357 億円	+26.8%	+12.4%

第3四半期におけるロックダウンの影響を市場が受ける中、「TEA+」、「Sting」は堅調に推移。市場シェア拡大。

第3四半期における制限強化の影響を市場が受ける中、Pepsiブランドが堅調に推移。市場シェア拡大。

「BRAND'S Essence of Chicken」は継続的な活動強化が寄与、3月以降の回復基調を継続。

活動強化及びエネルギー需要増をうけ、「V」は好調維持、市場シェア拡大。



(*1) 健康食品は、タイ及びインドシナ半島の実績

©2021 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

7

アジア・パシフィックです。

売上収益は2,150億円、営業利益は308億円。

- アジアは、第3四半期において、ベトナムのロックダウンの影響を特に受けましたが、累計では、主要事業で増収を継続。
- 営業利益は、売上増に加え、製品ミックスの改善、コストマネジメント徹底により、原材料価格高騰の影響が顕在化する中、増益基調を維持いたしました。
- ベトナムは、「TEA+」「Sting」へ活動を集中、市場シェアを拡大。
- タイ飲料は、低糖製品を含めPepsiが引き続き堅調に推移。1月に再上市した「TEA+」も好調に推移し、市場シェアを拡大。
- 健康食品事業は、「BRAND'S Essence of Chicken」に活動を集中、第2四半期より販売トレンドが好調維持、累計で大幅な増収。
- オセアニアは、「V」がマーケティング活動強化により大きく伸長、エネルギーカテゴリー市場を牽引し、市場シェアを拡大。
- 足元、制限緩和が進んでおり市場は回復傾向にあるなど、反転攻勢にむけて活動を強化しております。

8ページをご覧ください。

売上収益	増減率	為替中立	セグメント利益	増減率	為替中立
1,779 億円	+19.4%	+10.5%	322 億円	+32.6%	+22.3%

売上収益	増減率	為替中立
-------------	------------	-------------

フランス (*1)	695 億円	+14.5%	+6.6%
英国 (*2)	510 億円	+23.4%	+12.1%
スペイン (*3)	317 億円	+24.5%	+15.9%

8月からの天候不順に影響を受けたが、家庭用チャネルは好調維持。業務用も制限緩和を受け回復。「Orangina」、「Oasis」、「Schweppes」ともに大幅増。市場シェア拡大。

制限緩和の進展を受け、ステイケーション需要もあり回復基調維持。「Lucozade」、「Ribena」ともに伸長。

業務用チャネルも、第2四半期以降の回復基調が継続、「Schweppes」は二桁増。



(*1) フランスは、本年度よりフランスのみデータ開示
(*2) 英国、アイルランド (*3) スペイン、ポルトガル

欧州です。

売上収益1,779億円、営業利益は322億円。

- 8月から9月にかけて、欧州北部の天候不順が影響をしましたが、ワクチン接種進展の追い風を受け、当社売上収益も大幅な増収で推移。
- 営業利益は、増収に伴う限界利益増に加えて、コストマネジメントの徹底を継続、第3四半期累計で大幅増益を維持。
- フランスは、天候不順の影響を受けましたが、家庭用チャネルは回復基調を継続。業務用チャネルも夜間外出規制撤廃等により、回復。「Orangina」、「Oasis」、「Schweppes」がそれぞれ大きく伸長。
- 英国は、第2四半期からの回復基調が継続。「Lucozade」、「Ribena」がともに前年超え。
- スペインも、第2四半期以降、業務用チャネルの回復基調が継続、「Schweppes」は累計で二桁増。
- 足元、市場が通常化に向かう中、売上の成長・市場シェア拡大に向けて、活動を進めております。

9ページをご覧ください。

売上収益

742 億円 +18.7% +17.6%

増減率

為替中立

セグメント
利益

93 億円 +56.1% +54.6%

増減率

為替中立

- ワクチン接種の進展、家庭用・業務用の制限撤廃をうけ、スーパー及びコンビニは引き続き好調に推移、業務用も4月以降の回復基調を維持
- セグメント利益は、力強い売上成長が寄与し、大幅増益



©2021 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

9

米州です。

売上収益は742億円、営業利益は93億円。

- 第3四半期も、家庭用チャンネルは好調維持。業務用チャンネルも第2四半期からの回復基調が継続。炭酸・非炭酸カテゴリーがともに伸長し、増収。
- 営業利益は、売上増及び、業務用回復に伴うチャンネルミックスの改善、コスト削減が寄与し、大幅増益を達成いたしました。
- 足元においても、引き続き全チャンネルにおいて好調な売上トレンドが継続。サプライチェーンの影響を受ける中、着実な市場シェア拡大を目指し取り組んでまいります。

10ページをご覧ください。

年間業績予想の修正について

次に、2021年12月期通期の業績予想についてご説明します。

11ページをご覧ください。

	2020年 実績	2021年 修正予想	従来予想 との 差異	対前年			
				増減	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	11,781 億円	12,660 億円	+60	+879	+612	+7.5%	+5.1%
営業利益	962	1,170	+120	+208	+176	+21.7%	+17.7%
既存事業ベース* 営業利益	989	1,180	+120	+191	+157	+19.3%	+15.4%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	522	650	+45	+128	+112	+24.5%	+20.8%

*「その他の収益」「その他の費用」のうち非経常的な要因により発生した要素を除いた値

©2021 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

北半球における最需要期は過ぎましたが、トップラインの成長に向けた、攻めの姿勢で投資を行ってまいります。

直近では、世界的にワクチン接種が進展。制限緩和が進む中、人の流れが戻り始めております。主要市場の回復を着実に捉え、売上成長を加速させることに集中、マーケティング投資も増やします。他方、第3四半期以降、原材料価格の高騰、グローバルサプライチェーン混乱に伴うコスト増が顕在化し、当社の事業にも影響し始めております。加えて、欧州においては、再び感染者数が増えだしているようです。市場の状況変化に対して、「守り」も柔軟に組み合わせ、素早く対応してまいります。

以上、第3四半期累計実績及び、第4四半期の見通しを踏まえ、業績予想を上方修正いたします。

- 売上収益は、1兆2,660億円。為替中立で、5.1%の増収。
- 既存事業ベース営業利益は、1,180億円、為替中立で15.4%増。
- 非経常的な要因も含めて計算した営業利益は、1,170億円、為替中立で17.7%増となります。
- 配当は、年初予想通り78円を予定しています。

12ページをご覧ください。

	売上収益		対前年				セグメント利益	従来予想との差異		対前年			
			増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立				増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
日本	6,340 億円	△200	+10	-	+0.2%	-	420 億円	+10	+50	-	+13.6%	-	
APAC	2,965	+45	+315	+212	+11.9%	+7.7%	390	+20	+46	+36	+13.5%	+10.3%	
既存事業ベース									+31	+21	+8.6%	+5.6%	
欧州	2,300	+80	+400	+259	+21.1%	+12.7%	360	+45	+88	+66	+32.2%	+22.5%	
既存事業ベース									+94	+71	+33.9%	+23.5%	
米州	1,055	+135	+154	+131	+17.0%	+14.2%	120	+27	+29	+27	+31.9%	+28.6%	
調整額							△120	+18	△5	△3			
連結	12,660	+60	+879	+612	+7.5%	+5.1%	1,170	+120	+208	+176	+21.7%	+17.7%	
既存事業ベース							1,180	+120	+191	+157	+19.3%	+15.4%	

©2021 SUNTORY BEVERAGE & FOOD LIMITED. All Rights Reserved.

12

セグメント別の業績予想をご説明いたします。

日本は、売上は6,340億円、営業利益は420億円。

- 市場が徐々に回復に向かう中、それを追い風として、コアブランドへの活動を更に強化。

アジアパシフィックは、売上は2,965億円、営業利益は390億円。

- 本格回復には時間がかかるとの想定の下、回復に伴う需要増を着実に捉え、成長軌道に戻すべく活動強化。

欧州は、売上は2,300億円、営業利益360億円。

- 全体的に回復基調が継続と想定。家庭用チャンネルへの打ち手強化、業務用の回復基調を着実に捉えてまいります。

米州は、売上は1,055億円、営業利益は120億円。

- 家庭用、業務用において、活動強化し、市場シェアの拡大に向けて取り組んでまいります。

13ページをご覧ください。

CO2

- ・環境目標2030を改定 (2021年4月) ^(*1)
 - 「自社拠点」のグローバルでのGHG排出量を50%削減
 - 「バリューチェーン」全体でのGHG排出量を30%削減

⇒ SBTイニシアチブによる「1.5°C目標」の認定を取得 (2021年9月)



- ・2022年までに、日米欧の自社生産研究拠点の電力を100%再生可能エネルギーに切り替えへ
- ・内部炭素価格制度導入を決定

(*1) GHG = Greenhouse Gas, 温室効果ガス、2019年比での削減目標

(*2) SBTイニシアチブ = Science Based Targets, UNGC (国連グローバル・コンパクト)、CDP (気候変動対策に関する情報開示を推進する機関投資家の連合体)、WRI (世界資源研究所)、WWF (世界自然保護基金) が共同で設立した国際的な機関、企業が科学的根拠に基づいたGHG削減目標を設定するよう働きかけ、審査・認定を実施

(*3) 欧州は、フランス、英国、スペイン

プラスチック

- ・2030年目標 サステナブル化100%の推進



最後に、サステナビリティへの取り組みについてご報告します。

CO2削減については、4月に「環境目標2030」を改訂、9月には、当社の新たなGHG排出削減目標が評価され、SBTイニシアティブの認定を取得いたしました。

プラスチックについては、引き続き、2030年に全世界でペットボトルのサステナブル化100%の実現に向けて、全リージョンで取り組みを強化。日本では、目標50%を、3年前倒しして、2022年に達成することを目標に取り組んでいます。欧州においても、2025年に50%の目標を掲げております。

今後も、グループ一丸となって、サステナビリティ経営に取り組んでまいります。

14ページをご覧ください。

SUNTORY

SUNTORY BEVERAGE & FOOD

以上、第3四半期の業績及び、**2021年度**の通期業績予想をご報告しました。

引き続き、事業モーメンタムを維持し、最後まで攻め続けてまいります。変動の激しい外部環境、また、原材料市況・サプライチェーン混乱の影響に適切に対応しながら、来期へ繋いでまいります。

私からは以上です。

	2020年 7-9月実績	2021年 7-9月実績	対前年			
			増減(億円)	為替中立	増減率	為替中立
売上収益	3,337 億円	3,380 億円	+43	△27	+1.3%	△0.8%
営業利益	416 億円	399 億円	△17	△30	△4.0%	△6.9%
既存事業ベース*						
営業利益	417 億円	402 億円	△15	△28	△3.5%	△6.4%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	263 億円	272 億円	+9	+3	+3.4%	+1.0%

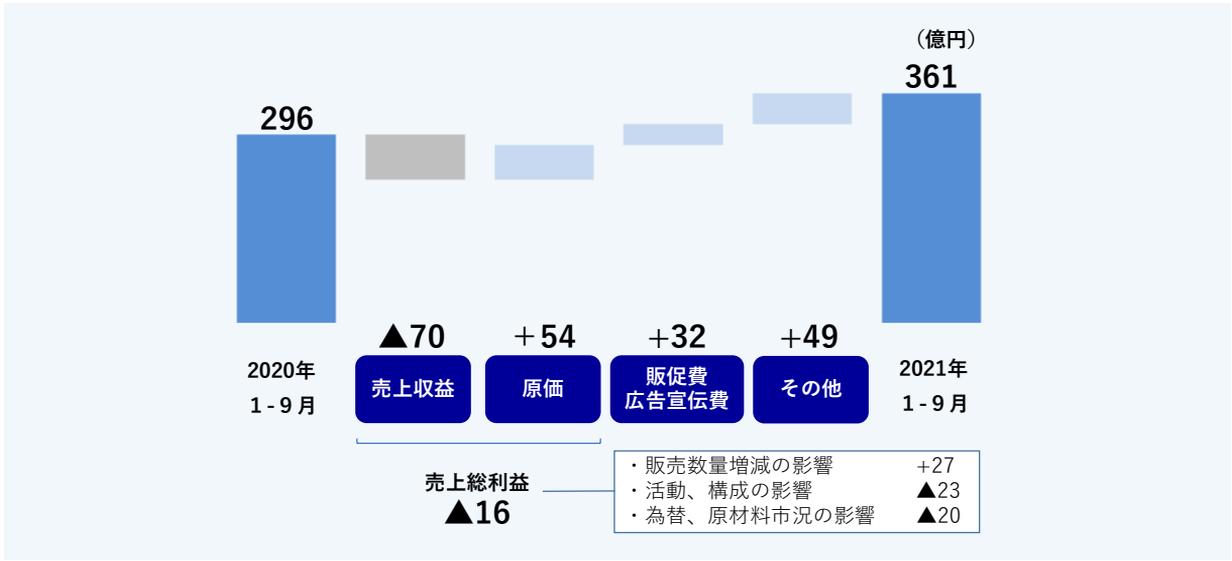
* 「その他の収益」「その他の費用」のうち非経常的な要因により発生した要素を除いた値

売上収益 2021年四半期別実績(IFRS)

(億円)	第1四半期 (1-3月)				第2四半期 (4-6月)				第3四半期 (7-9月)						
	対前年				対前年				対前年						
	増減	為替 中立	増減率	為替 中立	増減	為替 中立	増減率	為替 中立	増減	為替 中立	増減率	為替 中立			
日本	1,342	△126		△8.6%	1,638	+119		+7.8%	1,766	△64		△3.5%			
APAC	735	+60	+43	+8.9%	+6.2%	752	+151	+112	+25.1%	+17.5%	663	+10	△12	+1.5%	△1.7%
欧州	417	△23	△53	△5.3%	△11.3%	694	+258	+208	+59.1%	+42.8%	669	+54	+13	+8.9%	+2.1%
米州	204	+14	+17	+7.4%	+9.0%	256	+60	+59	+30.7%	+29.7%	282	+43	+35	+17.9%	+14.3%
連結	2,698	△75	△119	△2.7%	△4.2%	3,340	+588	+498	+21.3%	+17.5%	3,380	+43	△27	+1.3%	△0.8%

セグメント利益 2021年四半期別実績(IFRS)

(億円)	第1四半期 (1-3月)	対前年				第2四半期 (4-6月)	対前年				第3四半期 (7-9月)	対前年			
		増減	為替 中立	増減率	為替 中立		増減	為替 中立	増減率	為替 中立		増減	為替 中立	増減率	為替 中立
日本	40	△31		△44.0%		136	+96		+239.9%		186	+0		△0.1%	
APAC	127	+35	+34	+38.5%	+36.0%	109	+35	+31	+46.6%	+40.2%	72	△16	△18	△18.4%	△20.1%
既存事業ベース		+35	+34	+38.4%	+35.9%		+35	+31	+46.6%	+40.1%		△16	△18	△18.4%	△20.1%
欧州	40	△8	△11	△16.2%	△21.6%	148	+91	+84	+157.9%	+131.7%	134	△4	△14	△2.7%	△9.6%
既存事業ベース		△9	△13	△18.8%	△24.1%		+92	+85	+163.4%	+136.5%		△4	△14	△2.7%	△9.7%
米州	20	+5	+6	+36.3%	+38.4%	38	+23	+23	+162.1%	+159.8%	35	+5	+4	+15.9%	+13.3%
調整額	△29	△2	△2			△25	+3	+3			△28	△1	△1		
連結	198	△0	△5	△0.2%	△2.3%	406	+247	+238	+155.8%	+141.6%	399	△17	△30	△4.0%	△6.9%
既存事業	199	△2	△5	△1.0%	△2.7%	407	+248	+238	+156.3%	+141.0%	402	△15	△28	△3.5%	△6.4%



日本

(単位：百万C/S)	2020年第3四半期 累計		2021年第3四半期 累計		2021年 通期予想	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減	予想	対前年 増減
サントリー天然水	88.3	2%	90.9	3%	118.5	5%
BOSS	75.4	△8%	77.2	3%	105.5	3%
伊右衛門	41.9	9%	44.4	6%	59.5	7%
GREEN DA・KA・RA	35.2	2%	34.1	△3%	42.0	△0%
サントリー烏龍茶	15.4	△18%	13.5	△13%	18.2	△10%
PEPSI	12.8	△18%	15.1	18%	19.3	14%
特定保健用食品 および 機能性表示食品 計	16.9	△5%	15.2	△10%	20.0	△10%
日本事業 販売数量 合計	327.1	△6%	330.1	1%	435.0	2%

※シロップ製品は8oz換算、出荷ベース
 ※上記数字には㈱ジャパンビバレッジホールディングス等による
 他社仕入分の販売数量は含まれていません。
 <参考情報>
 米国ベースの販売数量計の対前年増減
 2020年第3四半期 累計：△4% ・ 2021年第3四半期 累計：+1%
 2020年通期：△4% ・ 2021年通期予想：+2%

欧州

(単位：百万L)	2020年第3四半期 累計		2021年第3四半期 累計	
	実績	対前年 増減	実績	対前年 増減
オアシス (フランス)	205	△4%	218	6%
シュウェップス (フランス)	127	1%	135	7%
オレンジーナ (フランス)	124	△5%	132	7%
ルコゼード (英国、アイルランド)	291	△6%	300	3%
ライビーナ (英国、アイルランド)	58	△13%	69	19%
シュウェップス (スペイン、ポルトガル)	81	△22%	90	11%

(円、期中平均)

	2020年 1-9月実績	2021年 1-9月実績	2021年 年間予想	2021年 年初予想
米ドル	107.6	108.6	109.0	106.0
ユーロ	120.9	129.9	130.0	127.0
英ポンド	136.7	150.5	150.0	142.0
シンガポールドル	77.4	81.1	81.0	78.0
タイバーツ	3.4	3.5	3.4	3.4
ベトナムドン	0.0046	0.0047	0.0048	0.0046
ニュージーランドドル	68.6	77.2	77.0	71.0
豪ドル	72.8	82.4	82.0	78.0

本資料は情報提供のために作成されたものであり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものではありません。

本資料には、当社又は当社グループの今後の業績等に関連して将来に関する記述を含んでおります。将来に関する記述は、現在入手可能な情報を踏まえて、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等は、これらの種々の要素によって変動するため、本書作成時点と異なる可能性もあります。

当社は、本資料の情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありませんので、ご了承ください。